

記載例 ⑤

退職等により未徴収税額を個人請求（本人納付）にする場合

受付印

給与支払報告(特別徴収)に係る給与所得者異動届出書

◎異動（退職・転勤・休職等）があった場合は、異動事由が発生した月の翌月10日までに必ず提出してください。

市処理欄	現年度		
	新年度		

年度	①現年度 2.新年度 3.両年度
----	------------------

(あて先) 鹿児島市長	所在地 〒890-0024 鹿児島市明和〇丁目△△番〇号	特別徴収義務者指定番号 (給与所得者の宛名番号)	9710000001
令和5年9月7日提出	フリガナ 〇 〇 カブシキガイシャ	2	
給与支払者 特別徴収者	氏名又は名称 〇 〇 株式会社	所属	総務課
	個人番号又は法人番号 1234567891234	担連当者先 氏名	甲野 一郎
		電話	099-200-0000 内線(123)

フリガナ	ゴ ガツ ハナコ	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
氏名	五月 花子						
生年月日	平成2年3月4日						
個人番号	123456789023						
受給者番号	23456	12,000	3,000	9,000	R5年1月8日	1. 退職・長欠 (職) 2. 休職・長期欠 3. 死亡 4. 支払少額・不都合の合併 5. 支払少額・不都合の合併 6. 合併 7. その他	3 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)
1月1日現在の住所	鹿児島市小川町〇番△号						
異動後の住所	鹿屋市寿〇丁目△△番〇号						

1. 特別徴収継続の場合	特別徴収義務者指定番号 97	新規	法人番号		新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を _____ 月分 (翌月10日納入期限分) から徴収し、納入するよう連絡済みです。
(新しい勤務先)	所在地		担当者連絡先 氏名		受給者番号
	フリガナ		氏名		
	氏名又は名称		電話		

2. 一括徴収の場合	理由	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 _____ 月分 (翌月10日納入期限分) で納入します。
	1. 異動が令和5年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和5年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	月 日	円	

3. 普通徴収の場合	理由	※市町村記入欄
	1. 異動が令和5年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和5年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	

特別徴収義務者のマイナンバー（個人事業主の場合）又は法人番号を記入してください。

給与所得者のマイナンバーを記入してください。

本市から送付された特別徴収税額の決定・変更通知書の指定番号・宛名番号・受給者番号を記入してください。

この届出書は、異動後の未徴収税額を本人に請求するためのものです。何月分まで給与から天引きしたかが重要ですので、正確に記入してください。

本人に郵便物が届くよう、正確に（建物名・部屋番号まで）記入してください。現住所が不明の場合は、できるだけ連絡先の記入をお願いします。

普通徴収を選択した場合は、その理由を選んで番号を記入してください。3の死亡による退職の場合で相続人等の連絡先がわかりましたら、余白に記入してください。

◎退職・休職等の際に一括徴収できなかった未徴収税額は、普通徴収に切り替えて、納税義務者本人が納付することになりますので、本市より未徴収税額の請求があることを納税義務者に説明してください。  
なお、死亡された方の未徴収税額は相続人が納めることとなります。(P6(7)③をご参照ください。)